

VOICE (2)

～“宇宙や地球の営みの一部”としての自分～

『あなたは宇宙や地球の営みの一部としてこの瞬間、何を預かり、あとに伝えようとしているのですか？』皆さんと、昨年までの参加者の答えの一部をここに紹介します。チャイムが鳴るまでの数分間で書いてもらった『臨場感』を残すため、極力原文のまま写しました。



歴地1年Oさん画

☆今の私たちとは比較にならないほどの高度な文明をもった宇宙人によっていくつかの候補の中からこの地球という星が舞台として選ばれ、その舞台の上でどの進化をしていった生物がこの星の最期まで生存できるか、というゲームの駒の一つとして私達、地球上の生物は40億年もの間、監視されながら最後の瞬間まで生かされ続けている。
(経情3年)

☆命のボタンタッチは自らを生物とするためのことであり、それは自分のなかのDNAにすでに書き込まれている。生物の進化の主が自然選択説にあるとするなら、自然が我々を進化させていることになり、器となるアミノ酸なども環境が作りだしている。アミノ酸合成は偶然性が高いがDNAを生み出し、生物となった後の全ては、すでに書かれたことなのではないだろうか。光合成による酸素発生や、五界、八界に分かれることや、四足から二足へと変え人間を生み出したことも全て、我々の中にあるDNAにすでに書き込まれていることなのではないだろうか。我々のやっていることは自然が自らを逆読みさせていることなのかもしれない。そのための人間なのかもしれない。
(環生1年)



環生2年Hさん画

☆未来に影響を及ぼすために生きているんだと思う。人間が生活することによって地球の環境は変化してきた。これもある意味地球の進化だと思う。人間の生活によって地球の環境が変化し、この環境の変化に影響され新たな生物が誕生するかもしれない。

(環生1年)

☆ダーウィンの自然選択説だと、“適応性の強いものが残る”ので、私は先祖から「今この地球環境の中で生きていくこと」を預かり、少しずつ進化して行って、これからの世代に「その世代が生きている地球環境の中で生きていくこと」を伝えようとしているのかな、と思いました。今、環境問題について考えられることが多くなってきたけれど、これも次の世代が生きていけるようにしていることなので、やはり生きることを伝えているのだと思います。

(環生2年)

☆私・・・というよりも人間は、生命を宇宙や地球から預かり、進化することにより知識を預かり、生きて多く

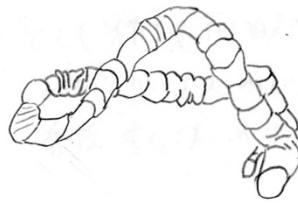
ヒトは他の生物とちがって、深く考えたり 妄想することができる。

環生2年Tさん



を学ぶことができる条件を預かったと思う。私はこのことより、多くを学び、人間の食品による病気の治療法方を新たに発見し、後世に伝えていけたら幸せである。(食栄 2 年)

通信欄：



僕の
祖先です。

経情 2 年 S 君画

☆「人間だけができることは何だろう？」とまずは考えてみる。そうするとでてくるのは“知識”。人間の高度な生活を支える根源であろうと思う。でも

それ以上に私が伝えたいのは”愛”です(くさいかもしれませんが・・・(汗・マーク))。動物たちに愛というのはあるだろうけど、人間の愛程すばらしいものはないと思います。そして、愛の結晶である自分の子供に、自分の持つすべての知識を与えたい、伝えたいと思うのです。遺伝子の中には、我々の 40 億年間で培ってきたものがあり、子をなすことで伝えていくことができるのですから。(英米 2 年)

☆母親の中にいる胎児は生物の進化の過程と同じ形をとって順に人間らしい形になっていくと聞いたことがある。私たちが預かってきているものは、宇宙や地球の歴史や地球自体だと思う。宇宙や地球の営みとして誕生したはずの私たちが、地球の営みを止めようとしている。また、同じ営みの一部である動物を絶滅させたり・・・。後に伝えなければならないのは、地球や宇宙の歴史や環境そのものだと思う。

(心理 3 年)

☆宇宙や地球の営みの一部から、時間を預かって、子供や孫に時間をわたすような感じ。私の体は有限であるが、私がいなければ、子供や孫は時間を得ることができない。(日文 4 年)

☆宇宙空間で作られたアミノ酸や地球が歩んできた歴史の記憶を預かり、それらをあとの世代の生物に伝えていく。(都市 2 年)

☆もし『地球』というものを一つの生命として考えると、私たちは『地球』の一つのパーツであって、40 億年かけて様々な進化をとげたが、地球という営みのために遺伝子の情報を伝えたりするのだろう。

(英文 4 年)

☆自分がここに存在していることと、地球が誕生したことというのは共にとんでもない奇跡である。だから体の中には、上手く言えないが、どんな低い確率でも勝ち取ってきた奇跡の力のようなものを預かり、それを伝えようとしているのでは。(経情 2 年)

☆自分たちが預かるものは『可能性』であると思う。もしかしたら進化するかもしれないし、絶滅するかもしれない。そういう変化する可能性を与えられ、私たちは対応してきたのだと思う。

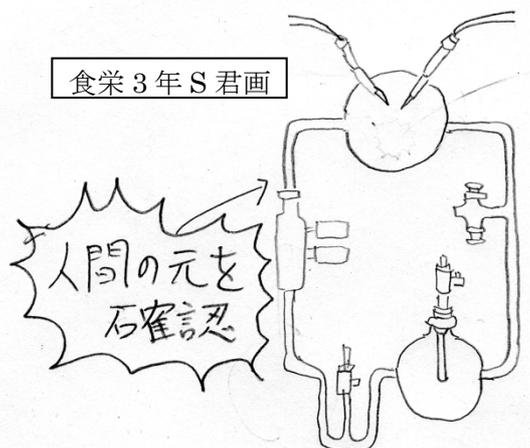
(日文 1 年)

☆よく考えてみると、なぜ今自分が生きているのか、生かされているのかわからない。ただ最近の出来事を考えると、もしかしたら、我々は、地球を壊すために生まれてきているのかもしれない。地球の破壊、生物滅亡、それに向かっているのではないだろうか。恐竜が絶滅したように。今、我々は地球をリセットするために生かされているのかもしれない。誰もいなかった、あの最初の頃の地球に。我々が生態系を乱し、環境を破壊し、もう取り返しのつかない域にきている。だから、もうリセットするしかない。生物は誕生と絶滅を繰り返し進化してきた。だから、そのルールに乗っかって我々も絶滅したら、もっと高度な生物が誕生し、地球の新たな歴史を築いていくのかもしれない・・・。

(食栄 1 年)

☆私たち生命を預かった者は、星の記憶として生かされていると思う。地球が、宇宙が、単なる幻なのではなく、今たしかに

食栄 3 年 S 君画



ここに存在する証人の役目を請け負っている。そして私たちも、生命の連鎖が続く限り、星の記憶を後生へと伝えていく。

(コミ 2 年)

☆生命体の存続を預かり、これからも生命を次の世代に伝えていく。他に進化するための情報を体に記憶していき、いずれ進化していくために後の命のために伝えていく。

(経情 3 年)

☆・・(中略)・・私達は地層と同様にレコーダーの役割を果たしているのかも知れない。

(日文 2 年)

☆何を預かったのか...未来と過去を同時に預かっているんだと思います。46 億年生きている地球に比べたら僕たち人間の“生”は本当に儚く終わってしまう気がしましたが、その一瞬に今までの地球の営みを託され、同時にその一瞬を続けて今までのように生きるための“地球の一瞬”を託されているのだと思います。なので何をあとに伝えるかは「預かった未来と過去」を同じようにあとにつたえていくべきなんだと思いました。

(経営 3 年)

☆特に何も。地球(宇宙?)の一部なので、その中の何かと何かがかっついてできたのが僕なら、預かってるとか伝えるとかではなく、ただ違う形なだけ。僕らが線引きして区別してるだけで、みんな一緒だよ — 多分

(心理 1 年)

☆私が“宇宙や地球の営みの一部”として預かったのは、「今ここで生きている」と思える“力”だと思います。私たちの体は、はるか昔の生物が進化して、今現在の形をとって、考えることのできる“力”を持っているからです。あとに伝えようと思うのは“生きていることの誇り”です。偶然が重なり合って生まれてきたのだから、自信を持って生きることをしてほしいと思います。

(経情 3 年)

☆40 億年の記憶がインプットされている体にさらに新しい記憶を加えた体、命を伝える。

(機械 2 年)